

科目名	製甲Ⅰ			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	45回	時間数	90時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科1年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
整形靴を製作する上で必要な甲革（アップパー）の制作方法を習得する。ナイフ・ミシンなどの工具・機械の基本的な使い方を習得し、アップパーの基本構造を理解させる。							
〔授業全体の内容の概要〕							
練習課題を多くこなし、工具・機械に慣れてもらう。また、基本的なアップパーを製作することにより、製作工程を理解させる。							
〔講師の実務経験〕							
ザニテーツハウスPOSCに勤務、主にオーダー靴製作を担当し、足のカウンセリング・計測から既製靴のシューフィッティング、健康靴・インソールの調整・加工、オーダーメイドインソール製作、靴修理業務にも従事。靴製作関連業務を行う会社（株）HOS起業。2014年4月～整形靴科の当該科目非常勤講師。特に靴のデザイン、製甲の知識・技術に精通している。							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
工具・機械類を安全に使用できるようになること。基本的なアップパーの製作工程を理解すること。							
回数	講義内容						
1	練習課題①「帯2種」製作						
2	練習課題①「帯2種」製作						
3	練習課題①「帯2種」製作 ナイフ砥ぎ 練習課題②「鍋敷き」						
4	練習課題②「鍋敷き」製作						
5	練習課題②「鍋敷き」製作						
6	練習課題③パーツ①製作						
7	練習課題③パーツ①製作						
8	練習課題③パーツ①製作						
9	練習課題④パーツ②製作						
10	パフミシン使用説明 パーツ②製作						
11	練習課題④パーツ②製作						
12	練習課題④パーツ②製作						
13	UM確認テスト						
14	UM確認テスト						
15	製作物①：ダービーハーフ						
16	製作物①：						
17	製作物①：						
18	製作物①						
19	製作物①						
20	製作物②：エレガントハーフ						
21	製作物②						
22	製作物②						
23	製作物②						
定期筆記試験							
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
(確認テスト) 90点+課題平均点10点の100点満点で評価する。							